

# いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会 第5回総会



いちご<sup>いちえ</sup>一会とちぎ国体

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

【大会会期：令和4年(2022年)10月1日(土)～10月11日(火)】

日時 令和5年3月23日(木)午後2時30分

会場 野木エニスホール(野木町文化会館) 大ホール

## 資料目次

○次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

### 【議 事】

#### (1) 報告事項

報告事項 1 いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会委員等の変更・・・・・・・・ P 2  
報告事項 2 令和4年度収支予算における専決処分・・・・・・・・ P 3  
報告事項 3 いちご一会とちぎ国体野木町開催概要・・・・・・・・ P 5

#### (2) 審議事項

議案第1号 令和4年度事業報告・・・・・・・・ P 13  
議案第2号 令和4年度収支決算(案)及び監査報告・・・・・・・・ P 14  
議案第3号 実行委員会の解散並びに会則の廃止(案)・・・・・・・・ P 17

#### <参考資料>

○いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会委員会名簿・・・・・・・・ P 18  
○いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則・・・・・・・・ P 21

# いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会

## 第5回総会 次第

令和5年3月23日（木） 午後2時30分  
野木エニスホール(野木町文化会館) 大ホール

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 議事

#### (1) 報告事項

報告事項1 いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会委員等の変更

報告事項2 令和4年度収支予算における専決処分

報告事項3 いちご一会とちぎ国体野木町開催概要

#### (2) 審議事項

議案第1号 令和4年度事業報告について

議案第2号 令和4年度収支決算(案)及び監査報告について

議案第3号 実行委員会の解散並びに会則の廃止(案)について

### 4 閉会

# 報告事項



## いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会委員等の変更

令和4年4月7日から本会議までの間における実行委員会の委員等の変更については、下記のとおりです。

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則第8条第3項の規定により報告します。

## 【委員】

(順不同、敬称略)

所属機関・団体	役職名	新任者	前任者	備考
東日本旅客鉄道株式会社大宮支社	執行役員大宮支社長	森 明	大西 精治	
株式会社産経新聞社宇都宮支局	支局長	伊澤 利幸	鈴木 正行	
株式会社とちぎテレビ	代表取締役社長	須藤 揮一郎	黒内 和男	
一般財団法人共同通信社宇都宮支局	支局長	川口 晃	新井 秀信	

## 令和4年度収支予算における専決処分

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則第14条第1項の規定により、下記及び別紙のとおり専決処分をしたため、同条第2項に基づき、総会へ報告し承認を求めます。

### 1、専決事項

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会予算の流用

### 2、理由

- お成りの実施が決定したことに伴い、会場レイアウトの変更や整備及び必要なものが生じ、それに対応するため。
- 大会運営ボランティアを募集したところ、多数の応募があり、ボランティア用の識別用品を作成する必要性が生じたため。
- 競技団体より競技運営上必要なものが示され、それに対応するため。

### 3、根拠

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則第14条

#### 専決した内容

総務費啓発費、事業費正式競技委託料及びデモンストレーション委託料から備品購入費、消耗品費、委託料に金額を流用し対応したもの。

工事修繕料の項目を新設し、対応したもの。

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会  
令和4年度予算

(単位：円)

科目	当初予算額	流用額	流用後予算額	備考
1、総務費	14,290,000		14,290,000	
1. 消耗品費	750,000		750,000	プリンタートナー、事務用品
2. 食糧費	30,000		30,000	会議用お茶代
3. 印刷製本費	2,000,000		2,000,000	報告書印刷、パンフレット印刷等
4. 委託料	6,640,000		6,640,000	報告書データ作成及び映像撮影編集等
5. 負担金	420,000		420,000	合同配宿業務負担金
6. 報償費	1,800,000		1,800,000	ふるまい用お米等
7. 役務費	400,000		400,000	郵送料、振込手数料
8. 備品購入費	700,000	41,000	741,000	炬火トーチ、リモコンスイッチ
9. 旅費	550,000		550,000	ハンドボール競技抽選会電車代
10. 啓発費	1,000,000	▲ 41,000	959,000	街灯フラッグ、看板代等
2、事業費	82,720,000		82,720,000	
(1)正式競技	81,720,000		81,720,000	
1. 消耗品費	4,000,000	1,293,000	5,293,000	識別用スタッフベスト、スティックバルーン等
2. 食糧費	1,050,000		1,050,000	支給弁当代
3. 委託料	68,000,000	▲ 1,906,000	66,094,000	大会会場等設営撤去業務委託 等
4. 負担金	1,620,000		1,620,000	共催市と共同制作した物品代
5. 報償費	400,000		400,000	看護師謝礼、大会副賞
6. 使用料	6,000,000		6,000,000	バス使用料等
7. 役務費	450,000		450,000	大会保険料
8. 旅費	200,000		200,000	補助員交通費
9. 工事修繕料	0	613,000	613,000	暗幕修繕、トイレ換気扇修繕等
(2)デモンストレーションスポーツ	1,000,000		1,000,000	
1. 消耗品費	140,000		140,000	大会使用消耗品
2. 食糧費	50,000		50,000	役員弁当代
3. 印刷製本費	300,000	▲ 46,000	254,000	プログラム印刷
4. 委託料	250,000	46,000	296,000	防球フェンス設置等
5. 報償費	140,000		140,000	大会副賞、看護師謝金
6. 役務費	70,000		70,000	大会保険代
7. 旅費	50,000		50,000	大会役員旅費
4、予備費	100,000		100,000	
計	97,110,000		97,110,000	

## いちご一会とちぎ国体野木町開催概要

いちご一会とちぎ国体(第77回国民体育大会)野木町開催概要について、下記のとおり報告します。

## いちご一会とちぎ国体開催準備経過

※栃木県及び野木町における主要な項目を記載。野木町における主要事項は太字

年 度	月 日	内 容
平成 24 年度	2 月 7 日	(公財) 栃木県体育協会が平成 34 年第 77 回国民体育大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成 25 年度	5 月 16 日	栃木県知事・栃木県教育委員会・栃木県体育協会会長の連盟により国民体育大会開催要望書を(公財)日本体育協会及び文部科学省に提出
	7 月 24 日	(公財)日本体育協会が平成 34 年第 77 回国民体育大会の栃木県開催を了解(内々定)
平成 26 年度	5 月 19 日	第 77 回国民体育大会栃木県準備委員会において開催基本方針の決定
平成 27 年度	7 月 13 日	会場地市町村第 2 次選定【ハンドボール(全種別)】
	3 月 23 日	(公財)日本体育協会第 3 回理事会において第 77 回国民体育大会(本大会)の開催地に栃木県が内定
平成 28 年度	12 月 20 日	デモンストレーションスポーツ「バウンドテニス」の開催希望申請書を提出
	3 月 2 日～3 日	<b>中央競技団体ハンドボール競技正規視察</b>
平成 29 年度	6 月 1 日	第 77 回国民体育大会マスコットキャラクターの制定「とちまるくん」
平成 31 年度 令和元年度	6 月 18 日	(公財)日本スポーツ協会理事会において第 77 回国民体育大会(本大会)の会期が 2022 年 10 月 1 日～11 日に決定
	6 月 26 日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会設立発起人会</b>
	9 月 25 日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会設立総会、第 1 回総会</b>
	10 月 3 日～7 日	いきいき茨城ゆめ国体各会場視察
	12 月 12 日	(公財)日本スポーツ協会国民体育大会委員会において第 77 回国民体育大会(本大会)の競技会会期が決定
	2 月 17 日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 1 回常任委員会
令和 2 年度	5 月 17 日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 2 回総会(書面)</b>
	8 月 4 日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 1 回競技式典専門委員会
		いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 1 回宿泊衛生門委員会
	8 月 5 日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 1 回総務企画専門委員会
		いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 1 回輸送交通専門委員会
	9 月 28 日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 2 回総務企画専門委員会(書面)
	10 月 2 日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 2 回常任委員会
1 月 29 日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 2 回競技式典専門委員会(書面)	
	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第 2 回宿泊衛生専門委員会(書面)	

		いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第2回輸送交通専門委員会 (書面)
	3月19日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第3回常任委員会
令和3年度	4月7日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第3回総会</b>
	5月13日	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会PRイベント参加(県主催)
	7月12日	ハンドボール競技別リハーサル大会(第26回ジャパンオープンハンドボールトーナメント)中止を決定
	9月28日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第2回総務企画専門委員会 (書面)
	12月8日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第3回宿泊衛生専門委員会 (書面)
	2月4日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第3回競技式典専門委員会 (書面)
	2月21日	(公財)日本スポーツ協会国民体育大会委員会においてハンドボール 競技開催市町の種別変更が決定【野木町開催 成年女子・少年女子】
	3月11日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第4回常任委員会(書面)
令和4年度	4月6日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第4回総会</b>
	5月11日～ 5月15日	手作り応援のぼり旗展示会
	5月15日	国体PRイベント(ダンスキャラバン隊)
	5月30日	いちご一会とちぎ国体野木町採火イベント(野木小学校)
	6月16日	いちご一会とちぎ国体野木町採火イベント(友沼小学校)
	6月17日	いちご一会とちぎ国体野木町採火イベント(佐川野小学校)
	7月3日	いちご一会とちぎ国体野木町開催100日前イベント
	7月4日	いちご一会とちぎ国体野木町採火イベント(新橋小学校)
	7月5日	いちご一会とちぎ国体野木町採火イベント(南赤塚小学校)
	7月30日	いちご一会とちぎ国体野木町採火イベント (ひまわりフェスティバル)
	9月4日	<b>デモンストレーションスポーツ(バウンドテニス)開催</b>
		いちご一会とちぎ国体野木町炬火イベント(集火式)開催
	9月11日	いちご一会とちぎ国体ハンドボール競技組合せ抽選会
	10月1日	いちご一会とちぎ国体総合開会式
	10月6日～8日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町競技会 (ハンドボール成年女子、少年女子)開催</b>
	10月11日	いちご一会とちぎ国体総合閉会式
	3月23日	<b>いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第5回総会</b>

## 競技会日程及び来場者

◇競技日程(デモンストレーションスポーツ)

バウンドテニス

種別	会場	日程
一般の部	野木町立野木中学校	9月4日(日)
ジュニアの部		

◇競技日程(正式競技)

ハンドボール

種別	会場	日程	
成年女子	野木町立野木中学校	10月6日(木)	第1試合、第2試合
		10月7日(金)	第1試合～第4試合
		10月8日(土)	第1試合、第2試合
少年女子	野木町立野木中学校	10月6日(木)	第3試合～第6試合
		10月7日(金)	第5試合、第6試合

◇来場者(デモンストレーションスポーツ)

(単位：人)

選手	大会関係者			観戦者
	競技役員	競技会 係員	競技会 補助員	
58	29	10	10	100

◇来場者(正式競技)

(単位：人)

選手・監督	大会関係者					観戦者	
	競技役員	競技 補助員	競技会 係員	競技会 補助員	ボランティア		その他 (視察員等)
364	88	139	194	80	158	150	728

## お成り

三笠宮彬子女王殿下が野木町を御訪問され、野木中学校において成年女子のハンドボール競技を御覧になりました。

### ◇御日程

御訪問日	御着・御発時間	御訪問内容
10月6日(木)	10時45分～11時45分	ハンドボール競技御覧

競技御説明者 公益財団法人日本ハンドボール協会 常務理事 高野 修

陪席者 栃木県副知事 末永 洋之  
野木町長 真瀬 宏子  
野木町議会議長 針谷 武夫  
栃木県ハンドボール協会会長 五十嵐 清

(敬称略)

### 交通誘導・警備

競技会場及び仮設駐車場等に警備員を配置し、会場内外の安全確保及び車両の的確な誘導に努めました。また、仮設物の盗難いたずら等の防止のため、夜間警備員を配置しました。

(単位：人)

配置場所・区分	10月					
	3日	4日	5日	6日	7日	8日
野木中学校(競技会場)						
輸送交通警備員	0	2	2	4	4	4
会場内警備員	0	0	0	3	3	3
夜間警備員	0	0	2	2	2	2
野木中学校前仮設駐車場						
輸送交通警備員	0	0	0	3	3	3
野木第二中学校						
輸送交通警備員	0	0	0	1	1	1
野木駅東口ロータリー						
輸送交通警備員	0	0	0	2	2	2

※野木中学校の会場内警備員は、女性更衣室があったため女性警備員を配置

※お成りの際の警備も兼用



## 花いっぱい運動

野木町では、町内や競技会場を飾る花々の育成を多くの方のご協力をいただきながら進め、大会期間中に来場された方をお迎えいたしました。また、町内小学校では、栃木県の実施する花いっぱい運動にご協力いただきました。

### ◇花種類

花種類	日日草	マリーゴールド	サルビア	紫サルビア	ケイトウ	合計
苗数	440	254	234	204	280	1412

### ◇プランター設置箇所、設置数

設置箇所	設置期間	設置数
野木中学校	9月25日～10月8日	400
野木第二中学校	9月25日～10月8日	10
野木町公民館	9月25日～10月8日	30
野木ホフマン館	9月27日～10月8日	10
野木駅	9月27日～10月9日	10
県道佐川野友沼線	9月27日～10月9日	10

学校に設置したプランターは、大会開催まで各学校で水やりを行っていただきました。

### ◇栃木県花いっぱい運動

学校名	花種類					
	サルビア	日日草	マリーゴールド	ベコニア	ペチュニア	メランポディウム
友沼小学校	15					
野木小学校		15				
佐川野小学校			10			
南赤塚小学校				15	15	
新橋小学校			15			15

各校で育成いただいたお花はプランターに応援メッセージを書き込み、会場を盛り上げました。

## おもてなし・売店

会場内に、町の特産品の配布や国体関連グッズを販売するおもてなしコーナーを設置し、全国から訪れる選手・監督や、観戦者に対しおもてなしを行いました。

### 【おもてなし】

期日	内容	協力団体	配布場所	数量	
10月6日	ミニトマト	野木町認定農業者協議会	おもてなしコーナー	120袋	
	お米3合(ゆうだい21)	農事組合法人ファームわか		240個	
	バウムクーヘン	株式会社不二家野木工場		250個	
	ホットコーヒー(ノギマチブレンド)	中西珈琲		240杯	
10月7日	ミニトマト	野木町認定農業者協議会		120袋	
	お米3合(ゆうだい21)	農事組合法人ファームわか		240個	
	バウムクーヘン	株式会社不二家野木工場		250個	
	ホットコーヒー(ノギマチブレンド)	中西珈琲		240杯	
10月8日	ミニトマト	野木町認定農業者協議会		60袋	
	お米3合(ゆうだい21)	農事組合法人ファームわか		120個	
	バウムクーヘン	株式会社不二家野木工場		125個	
	ホットコーヒー(ノギマチブレンド)	中西珈琲		120杯	
10月6日～ 10月8日	お米3合(ゆうだい21)	農事組合法人ファームわか		選手控室	400個
	カントリーマアム(7種)	株式会社不二家野木工場			3,840個

### 【無料ドリンク】

期日	内容	協力団体	配布場所	数量
10月6日～ 10月8日	DAKARA PRO	関東フーズサービス株式会社	おもてなしコーナー	840本
	緑茶伊右衛門			480本
	伊右衛門京都blend			480本
	ポカリスエット	大塚製薬株式会社	選手ドリンクコーナー	600本

### 【売店】

期日	内容	協力団体	設置場所
10月6日～ 10月8日	国体グッズ	株式会社ヨコブリシ	売店 おもてなしコーナー
	スポーツ用品	栃木県スポーツ用品店組合	
	雑貨	株式会社ナカダ	
	飲料	関東フーズサービス株式会社	



## 企業・団体協賛

野木町実行委員会では、多くの企業協賛をいただき、大会開催に向けた啓発や、会場装飾に活用いたしました。

企業名・団体名	協賛品
株式会社UACJ製箔野木製造所	協賛金、歓迎看板
株式会社乃木鈴建設産業	協賛金、歓迎看板、紙うちわ
林精鋼株式会社栃木野木工場	協賛金、歓迎花スタンド
神谷運送株式会社	協賛金、歓迎花スタンド
坂本香料株式会社野木工場	協賛金、歓迎看板
有限会社ノザワスポーツ	協賛金、歓迎看板
株式会社板橋組	協賛金、フラッグ
フードマーケットオータニ野木店	協賛金、歓迎看板
フクダ工業株式会社	協賛金
元気の出るスポーツクラブのぎ	ミニひまわりミスト
杏林製薬株式会社わたらせ創薬センター	カウントダウンボード
野木町建設業協同組合	のぼり旗、のぼり旗ポール、台座
野木町観光協会	ミニひまわりミスト
野木町工場協会	ミニひまわりミスト
ゼブラ株式会社	ボールペン
関東フーズサービス株式会社	ペットボトルお茶・天然水
日東工業株式会社栃木野木工場	トートバック
ねぎし工房	のぼり旗台座
株式会社ナカダ	ポケットティッシュ
有限会社あおきスポーツ	スタッフジャンパー
株式会社タナカ	テーブルクロス
栄研化学株式会社野木事業所	協賛金、ウェットティッシュ
渡邊会計事務所	協賛金、フラッグ
株式会社日誠工業	協賛金、歓迎看板
日鉄建材株式会社野木製造所	協賛金、フラッグ
小山農業協同組合	協賛金、にっこり梨

(順不同)



# 審議事項



## 令和4年度事業報告

年	月 日	概 要
令和4年	随時	国体ホームページ、各種SNSによる情報発信
	随時	共催市町及び競技団体との打合せ
	4月7日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第4回総会
	5月30日	野木小学校炬火イベント
	6月12日、13日	日本ハンドボール協会各競技会場確認
	6月16日	友沼小学校炬火イベント
	6月17日	佐川野小学校炬火イベント
	7月3日	野木町国体開催100日前イベント
	7月4日	新橋小学校炬火イベント
	7月5日	南赤塚小学校炬火イベント
	7月30日	ひまわりフェスティバル炬火イベント
	9月4日	デモンストラーションスポーツ「バウンドテニス」開催
		野木町の火 集火イベント
	9月11日	いちご一会とちぎ国体ハンドボール競技抽選会
10月6日～8日	いちご一会とちぎ国体ハンドボール競技開催	
令和5年	1月12日、13日	栃木市・下野市・野木町ハンドボール競技事業概要説明会
	3月23日	いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会第5回総会

令和4年度収支決算(案)及び監査報告

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則第11条第4項第4号の規定により、  
令和4年度収支決算(案)を提案します。

令和4年度 いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会 収支決算(案)

総括

収入の部	98,231,290 円
支出の部	80,503,024 円
差引残額	17,728,266 円(野木町へ戻入)

【収入】

(単位：円)

科目	本年度予算額	決算額	比較	備考
1、町補助金	97,000,000	97,000,000	0	
2、負担金	100,000	1,215,740	1,115,740	共通経費に関する共催市からの負担金
3、雑入	10,000	15,550	5,550	売店出店手数料、預金利息
計	97,110,000	98,231,290	1,121,290	

【支出】

(単位：円)

科目	本年度予算額	決算額	比較	備考
1、総務費	14,290,000	8,916,706	5,373,294	
1. 消耗品費	750,000	748,480	1,520	プリンタートナー、事務用品
2. 食糧費	30,000	29,518	482	会議用お茶代
3. 印刷製本費	2,000,000	642,400	1,357,600	報告書印刷、パンフレット印刷等
4. 委託料	6,640,000	4,393,650	2,246,350	報告書データ作成及び映像撮影編集等
5. 負担金	420,000	384,341	35,659	合同配宿業務負担金
6. 報償費	1,800,000	1,357,091	442,909	ふるまい用お米等
7. 役務費	400,000	111,746	288,254	郵送料、振込手数料
8. 備品購入費	741,000	740,300	700	炬火トーチ、リモコンスイッチ
9. 旅費	550,000	2,680	547,320	ハンドボール競技抽選会電車代
10. 啓発費	959,000	506,500	452,500	街灯フラッグ、看板代等
2、事業費	82,720,000	71,586,318	11,133,682	
(1)正式競技	81,720,000	70,823,871	10,896,129	
1. 消耗品費	5,293,000	5,292,199	801	識別用スタッフベスト、スティックバルーン等
2. 食糧費	1,050,000	735,300	314,700	支給弁当代
3. 委託料	66,094,000	58,578,258	7,515,742	大会会場等設営撤去業務委託 等
4. 負担金	1,620,000	1,256,572	363,428	共催市と共同制作した物品代
5. 報償費	400,000	329,402	70,598	看護師謝礼、大会副賞
6. 使用料	6,000,000	3,606,370	2,393,630	バス使用料等
7. 役務費	450,000	380,710	69,290	大会保険料
8. 旅費	200,000	32,360	167,640	補助員交通費
9. 工事修繕料	613,000	612,700	300	暗幕修繕、トイレ換気扇修繕等
(2)デモンストラーションスポーツ	1,000,000	762,447	237,553	
1. 消耗品費	140,000	139,915	85	大会使用消耗品
2. 食糧費	50,000	49,500	500	役員弁当代
3. 印刷製本費	254,000	127,600	126,400	プログラム印刷
4. 委託料	296,000	295,900	100	防球フェンス設置等
5. 報償費	140,000	106,812	33,188	大会副賞、看護師謝金
6. 役務費	70,000	25,840	44,160	大会保険代
7. 旅費	50,000	16,880	33,120	大会役員旅費
3、予備費	100,000	0	100,000	
計	97,110,000	80,503,024	16,606,976	

## 令和4年度 会計監査報告

### 監査内容

1. 予算の執行及び収支状況
2. その他

本実行委員会における令和4年度の収入・支出の執行状況について、令和5年3月17日に関係書類及び帳簿等の監査を実施したところ、適正かつ正確であることを認めます。

令和5年3月23日

監事

氏名 岩崎忠義 

氏名 遠藤 探 

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会

会長 真瀬 宏子 様

## 議案第3号

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会の解散及び会則の廃止について(案)

いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会の業務終了に伴い、いちご一会とちぎ国体実行委員会会則第19条第1項の規定に基づき、令和5年3月31日をもっていちご一会とちぎ国体野木町実行委員会を解散し、いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則を廃止する。また、同条第2項に基づき、残余財産については野木町へ返納する。

会則抜粋

(解散)

第19条 実行委員会はその目的が達成されたときに解散するものとする。

2 本会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

# 参考資料



# いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会 名簿

(順不同・敬称略)

## 【会長】 1名

No.	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
1	町関係	野木町	町長	真瀬 宏子

## 【副会長】 7名

1	町関係	野木町	副町長	真瀬 栄八
2		野木町教育委員会	教育長	菊地 良夫
3	町議会関係	野木町議会	議長	針谷 武夫
4	スポーツ関係	野木町スポーツ協会	理事長	福井 啓仁
5	産業・経済関係	野木町商工会	会長	小島 三利
6	宿泊・観光関係	野木町観光協会	会長	寺内 浩
7	社会団体関係	野木町区長会	会長	下坂 孝

## 【常任委員】 29名

1	町議会関係	野木町議会	副議長	松本 光司
2		野木町総務経済常任委員会	委員長	折原 勝夫
3		野木町文教民生常任委員会	委員長	鈴木 孝昌
4	県競技団体	栃木県ハンドボール協会	会長	五十嵐 清
5		栃木県バウンドテニス協会	会長	五月女 裕久彦
6	町競技団体	野木ハンドボール協会	会長	吉田 正
7		野木町バウンドテニス	代表	伏木 和美
8	スポーツ関係	野木町スポーツ推進審議会	会長	針谷 良七
9		野木町スポーツ推進委員会	会長	田村 勝美
10		元気の出るスポーツクラブのぎ	会長	針谷 良七
11	学校関係	野木町校長会	代表	中田 隆
12		野木町立野木中学校	校長	永井 啓之
13	通信・運輸関係	一般社団法人栃木県バス協会	会長	吉田 元
14		小山タクシー協会	会長	岩崎 清孝
15	宿泊・観光関係	一般社団法人栃木県旅行業協会	会長	國谷 一男
16		公益社団法人栃木県食品衛生協会野木支部	支部長	木塚 淳一
17	医療関係	一般社団法人小山地区医師会野木支部	代表理事	遠乗 秀樹
18	警備・消防関係	野木町消防団	団長	小野 善行
19		野木町交通指導員連合会	会長	寶示戸 英夫
20	社会団体関係	野木町社会教育委員会兼公民館運営審議委員会	委員長兼会長	針谷 良七
21		社会福祉法人野木町社会福祉協議会	会長	知久 善一
22		野木町子ども会連合会	会長	片野 裕佳
23		野木町PTA連合会	会長	松葉 英明
24	報道関係	株式会社下野新聞社小山総局	小山総局長	河又 弘子
25		テレビ小山放送株式会社	取締役事業本部長	宇和嶋 則夫
26	町関係	野木町総合政策部	部長	寺内 由一
27		野木町町民生活部	部長	寶示戸 浩
28		野木町産業建設部	部長	知久 佳弘
29		野木町教育委員会事務局	教育次長	青木 玲子

## 【監事】 2名

1	町関係	野木町	代表監査委員	岩崎 忠義
2		野木町	会計管理者	遠藤 操

## 【委員】

41名

No.	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
1	学校関係	小山地区幼稚園連合会	法得幼稚園園長	大中 清見
2		社会福祉法人延寿会	理事長	河合 亜希子
3	産業・経済関係	野木町農業委員会	会長	黒須 市郎
4		小山農業協同組合	代表理事組合長	渡邊 文雄
5		小山農業協同組合野木支店	支店長	軽部 隆幸
6		野木町青少年クラブ	会長	三橋 晃
7		野木町認定農業者協議会	会長	老沼 利治
8		野木町建設業協同組合	代表理事	福田 栄作
9		野木町工場協会	会長	在原 耕一
10	通信・運輸関係	東日本旅客鉄道株式会社大宮支社	執行役員大宮支社長	森 明
11		日本郵便株式会社野木郵便局	局長	高久 智
12		東日本電信電話株式会社栃木支店	支店長	小林 博文
13		東京電力パワーグリッド株式会社栃木南支社	支社長	金子 賢一
14	宿泊・観光関係	公益社団法人栃木県栄養士会	県南支部運営委員	岩本 佳代子
15		野木町食生活改善推進員協議会	会長	三井 玲子
16	医療関係	一般社団法人小山歯科医師会	副会長	上原 信録
17		公益社団法人栃木県看護協会	小山地区支部長	山口 美奈子
18		日本赤十字社栃木県支部野木分区	分区長	真瀬 宏子
19		医療法人社団友志会	本部経営企画室室長	板橋 昭二
20		一般社団法人小山薬剤師会	理事	中野 正則
21	警備・消防関係	小山地区交通安全協会野木支部	支部長	鈴木 隆守
22		小山地区交通安全協会野木支部女性部会	会長	菊池 フミ子
23	社会団体関係	野木町文化協会	会長	多田 美一
24		野木町ボランティアセンター利用者協議会	会長	川上 次郎
25		野木町国際交流協会	会長	川島 良一
26		野木町民生委員児童委員協議会	会長	三木 ひとみ
27		野木町花咲かせ隊	隊長	藤間 猛夫
28		野木町女性団体連合会	会長	星野 英子
29		野木町老人クラブ連合会	会長	鈴木 隆守
30		公益財団法人日本ボーイスカウト栃木県連盟	県連盟運営委員	渡辺 秀夫
31		一般社団法人ガールスカウト栃木県連盟	連盟長	三森 紀子
32		報道関係	株式会社朝日新聞社足利支局	支局長
33	株式会社産経新聞社宇都宮支局		支局長	伊澤 利幸
34	東京新聞宇都宮支局		支局長	萩原 誠
35	株式会社毎日新聞社宇都宮支局		支局長	棚部 秀行
36	株式会社読売新聞社小山支局		支局長	林 栄太郎
37	一般社団法人共同通信社宇都宮支局		支局長	川口 晃
38	時事通信社宇都宮支局		支局長	都澤 貴征
39	株式会社とちぎテレビ		代表取締役社長	須藤 揮一郎
40	日本放送協会宇都宮放送局		局長	黒崎 めぐみ
41	株式会社フジテレビ宇都宮支局		支局長	佐藤 光秋

# いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会 参与

(順不同・敬称略)

【参与】 32名

No.	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
1	町議会議員	野木町議会	議員	梅澤 秀哉
2		野木町議会	議員	小川 信子
3		野木町議会	議員	小泉 良一
4		野木町議会	議員	黒川 広
5		野木町議会	議員	坂口 進治
6		野木町議会	議員	舘野 崇泰
7		野木町議会	議員	舘野 孝良
8		野木町議会	議員	真瀬 薫正
9		野木町議会	議員	宮崎 美知子
10	区 長	友沼区	区長	岩瀬 武
11		松原区	区長	中村 俊三
12		潤島区	区長	土佐 美治
13		新橋区	区長	成田 秀志
14		野木区	区長	岡崎 達雄
15		野渡区	区長	秋山 清一
16		南赤塚区	区長	針谷 武夫
17		丸林東区	区長	齊藤 博
18		中谷区	区長	針谷 昌雄
19		佐川野区	区長	舘野 芳行
20		川田区	区長	小泉 良一
21	若林区	区長	舘野 悦男	
22	町教育委員	野木町教育委員会	委員	西巻 ちづ子
23		野木町教育委員会	委員	舘野 悦男
24		野木町教育委員会	委員	小俣 多美枝
25		野木町教育委員会	委員	渡邊 孝善
26		野木町教育委員会	委員	工藤 仁
27	国・県関係	栃木県小山警察署	署長	千葉 正明
28		小山市消防本部	消防長	諏訪 良作
29		小山消防署野木分署	分署長	中山 辰志
30		栃木県県土整備部栃木土木事務所	参事兼所長	上野 寿幸
31		県南健康福祉センター	参事兼所長	田中島 浩子
32		国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所小山出張所	所長	玉川 敬

# いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会会則

## 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、いちご一会とちぎ国体野木町実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第77回国民体育大会において野木町で行う競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営に関し、必要な事務及び事業を行うことを目的とする。

(所掌事項)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び実行に係る経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) その他、本会の目的達成に必要な事項に関すること。

## 第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 町を代表する者
- (2) 町の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- |           |       |
|-----------|-------|
| (1) 会 長   | 1名    |
| (2) 副 会 長 | 10名以内 |
| (3) 常任委員  | 40名以内 |
| (4) 監 事   | 2名以内  |

(役員を選任)

第6条 実行委員会の会長は、野木町長をもって充てる。

2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。

3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した順序により、その職務を代理する。また、会長が当事者双方の代理人となる契約等については、前項の規定にかかわらず、副会長が会長の職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会の構成員として、第12条第7項に掲げる事項を審議する。

4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成され、解散したときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は機関の役職を離れた場合は、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。

4 委員等は、無報酬とする。

(参与)

第9条 実行委員会に、参与を置くことができる。

2 参与は、会長が委嘱する。

3 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。

4 前条の規定は、参与の任期等について準用する。

### 第3章 会議

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次に掲げる会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

2 総会は、必要に応じて会長が招集する。

3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれにあたる。

4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。

(1) 競技会の開催に係る基本方針等に関すること。

(2) 会則の制定及び改廃に関すること。

(3) 事業計画及び事業報告に関すること。

(4) 予算及び決算に関すること。

(5) 常任委員会に委任する事項に関すること。

(6) その他重要な事項に関すること。

- 5 総会は、委員等の過半数の出席がなければ開催し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員等は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は必要に応じて参与に総会への出席を求めることができる。

（常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
- 6 委員長に事故あるとき、又は欠けたときは副委員長がその職務を代理する。
- 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
  - (1) 総会から委任された事項に関すること。
  - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任事項に関すること。
  - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること。
  - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
- 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会について準用する。
- 9 常任委員会は、第7項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員から報告があった事項を次の総会に報告するものとする。
- 10 第8条の規定は、常任委員会の任期等について準用する。

（専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から委任又は付託された事項について調査、審議し、その結果を常任委員会に報告するものとする。
- 3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。
- 4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

#### 第4章 会長の専決処分

（会長の専決処分）

- 第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。
  - 2 会長は前項の規定により専決処分をしたときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

### (事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を主管課に置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

### (経費)

第16条 実行委員会の経費は、補助金及びその他の収入をもって充てる。

### (予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

### (会計年度)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 解散

### (解散)

第19条 実行委員会はその目的が達成されたときに解散するものとする。

2 本会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

## 第8章 補足

### (委任)

第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 附 則

この会則は、令和元年9月25日から施行する。

# いちごいちえとちぎ国体

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022



ハンドボール  
(正式競技)



バウンドテニス  
(デモンストレーションスポーツ)

## 【事務局】

野木町教育委員会事務局 生涯学習課国体推進係  
〒329-0195 栃木県下都賀郡野木町大字丸林571  
(野木町公民館内)

TEL : 0280-57-4258 FAX : 0280-57-4914

E-mail: kokutai@town.nogi.lg.jp

HP <http://www.town.nogi.lg.jp/page/dir004093.html>